



平成 18 年 6 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロム
代表者名 代表取締役会長兼社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第1部)
問合せ先 取締役 経営企画本部本部長
秀島 直樹
(TEL 03 - 5436 - 3148)

(訂正)平成 18 年 3 月期決算及び平成 19 年 3 月期業績予想の一部訂正について

平成 18 年 5 月 19 日に開示いたしました、「平成 18 年 3 月期 決算短信(連結)」「平成 18 年 3 月期 個別財務諸表の概要」及び「平成 19 年 3 月期の連結業績予想(中間期・通期)」「平成 19 年 3 月期の業績予想(中間期)」の記載内容について、訂正すべき事項がありましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、別途準備が出来次第、開示させていただきます。

記

1. 訂正の理由

当社の新たな SMO 事業として、前期からオーダーメイド医療に関連した展開を開始しており、臨床研究を実施する際に導入する遺伝子解析システムの販売を行っております。

当システムの販売における、収益認識時期については、販売提携先への納品検収時期とエンドユーザーへの納品検収時期とがあり、販売提携先への納品検収時期を収益認識時期とする当社の見解と会計監査人との見解が一致しませんでした。

また、メディカルサポート事業におけるクリニックモール内での関連事業に伴う利益計上時期についても、他の事業セグメントでの収益が見込めることから一括計上であるという当社の見解と一定期間での按分による計上を指摘した会計監査人との見解が一致せず、協議を重ねた結果、会計監査人の指摘に沿った会計処理を行うため、「平成 18 年 3 月期 決算短信(連結)」「平成 18 年 3 月期 個別財務諸表の概要」及び「平成 19 年 3 月期の連結業績予想(中間期・通期)」「平成 19 年 3 月期の業績予想(中間期)」の記載内容を、次のとおり訂正いたします。

2. 訂正の内容

(1) 平成18年3月期の連結業績(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(訂正前)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成18年3月期	13,350	1,042	973	763

(訂正後)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成18年3月期	12,717	559	489	480

(2) 平成18年3月期の個別業績(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(訂正前)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成18年3月期	3,504	758	778	441

(訂正後)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成18年3月期	3,144	548	567	316

(3) 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(訂正前)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	6,700	590	610
通期	17,200	1,650	790

(訂正後)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	7,160	470	490
通期	17,600	1,880	870

(4) 平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(訂正前)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	1,070	310	330

(訂正後)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	1,254	212	232

(注) 当社は、平成18年10月2日に純粋持株会社体制に移行する予定であり、下期における当社の主な収入は、グループ会社からの手数料や配当金等となる予定であります。当社は、より適切な収益計上基準を策定すべく検討中であること、また、配当収入についてはグループ全体の資本政策と連動した配当実施を検討中であり、この内容次第で当社の収益見通しが大幅に異なる可能性があること等を総合的に勘案した結果、現時点においては、平成19年3月期通期(個別)の業績予想の公表は困難であると判断し、配当予想を除き業績予想の開示を控えさせて頂いております。今後、検討をすすめ、業績予想の開示が可能になった段階で公表する予定であります。

以上